

**南区地域子育て支援拠点事業**  
**令和2年度重点目標評価結果・令和3年度重点目標**

事業実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日(4年度目／5か年度)
事業の実施者	特定非営利活動法人さくらザウルス 南区こども家庭支援課
事業目的	<p>市民が安心して子どもを生み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的とします。</p> <p>【事業・施設運営の基本理念】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 南区における、地域による子育て支援の拠点施設としての運営</li> <li>2 子どもの視点に立ち、すべての就学前児童及びその養育者、並びに子育てに関する支援活動を行う者に開かれた運営</li> <li>3 子どもと家庭を支援する各種の行政等機関・地域等との連携を図る運営</li> <li>4 利用者の意見、子育てをめぐる社会情勢、市民ニーズの変化に柔軟に対応できる運営</li> <li>5 子ども及びその養育者の育ちを支援するとともに、養育者自身が事業の担い手として関わることができる視点に立った運営</li> <li>6 地域の人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみの子育て支援を目指す運営</li> </ol>
事業の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 乳幼児の遊びと育ちの場及びその養育者の交流の場の提供(親子の居場所事業)</li> <li>2 子育てに関する相談及び関係機関との連携に関すること(子育て相談事業)</li> <li>3 子育てに関する情報の収集及び提供に関すること(情報収集・提供事業)</li> <li>4 子育てに関する支援活動を行う者同士の連携に関すること(支援者ネットワーク事業)</li> <li>5 子育てに関する支援活動を行う者の育成、支援に関すること(人材育成、活動支援事業)</li> <li>6 地域の住民同士で子どもを預け、預かる支え合いの促進に関すること(横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業)</li> <li>7 子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関すること(利用者支援事業)</li> </ol>
事業の評価実施方法及び評価結果の公表方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 今年度の取組状況や利用者アンケート結果等をもとに、協働契約書中の役割分担表の項目に沿って設定した今年度の達成目標のうち、当該年度に特に重点的に取り組む達成目標である「重点目標」について、以下の通り、相互振り返りを踏まえた取組成果と課題を公表します。</li> <li>2 今年度の取組状況や成果、課題を踏まえ、次年度の重点目標を公表します。</li> </ol>

**令和2年度重点目標の評価**

令和元年度重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 妊娠期の方を含む多様な養育者と子どもが気軽に立ち寄って、過ごしやすく、利用者が力を発揮できる居場所にします。</li> <li>② 南区内の子育て支援関係機関・団体等との連携を深め、地域の子育て課題に向き合う具体的な取組が進むよう働きかけていきます。</li> </ol>
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 「しゃべリング」のテーマ提案や当日進行、はぐミーティングへの参加、絵本サポーターのようなグループ活動等、利用者自身が活躍できる場面を作り、参加を促していきます。</li> <li>② 南区子育てもっとネット会議だけでなく、スタッフが支援場所に出向く等、日常的なつながりを持つよう心掛けて、連携のチャンスを逃さず、さらに深めていきます。</li> </ol>
取組の成果	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 5月からスタートした公式Instagramで居場所の様子やプログラムについて発信し、利用者が居場所に親しみを持って来館しやすくなりました。また、絵本サポーターがオススメ絵本の紹介をInstagramに投稿し、利用者による情報発信を行いました。</li> <li>② 南区子育てもっとネット会議では2部制にする等、新型コロナウイルス感染防止に配慮しつつ、コロナ禍での地域のつながり作りについて意見交換や情報共有の機会を持つことが出来ました。また、初の試みとしてオンラインでの「南区子育てもっとネット研修会」を開催し、ネットワークの新しい形を探求しました。</li> </ol>
取組の課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナウイルス感染防止対応により、居場所内での利用者主体のプログラムは開催することができませんでした。新たなプログラムの形を検討する必要があります。</li> <li>② 支援場所における感染防止の考え方や具体的な対応方法について拠点での実践例は伝えましたが、各支援場所に合った情報提供等、活動再開に向けた十分なサポートを行うことは難しかったです。</li> </ol>

## 次年度重点目標

令和3年度 重点目標	① 妊娠期の方を含む多様な養育者と子どもが気軽に立ち寄って、過ごしやすい居場所になるよう、新しい生活様式に即した中で交流を促す工夫をします。 ② 南区内の子育て支援関係機関・団体等との連携を深め、地域の子育て課題に向き合う具体的な取組が進むよう働きかけていきます。
取組内容	① 引き続き消毒・換気を徹底するとともに、多くのプログラムの見直しを行い、テーマや内容によってオンライン開催と対面開催とを使い分ける、新たに外遊びのプログラムを取り入れる等、より多くの人安心して気軽に参加できるよう工夫します。 ② コロナ禍における支援のあり方について、身近なエリアの中で話し合う機会を作れるよう、ネットワークでのオンラインの活用を進めていきます。